



居合道 だより

第 183 号



はじめに

『 光陰矢の如し 』

居合道と26歳で巡り合い 40年が過ぎた。

剣道が出来ない間の冷やかしの程度で始めたが、“剣居一如”居合の奥深さにのめり込んだ。『剣道は、体の自己表現』『居合道は、心の自己表現』とも伝えられる由縁であろうか。諺に“武の道 上達の近道は、三年早く始めるより三年掛けて良い師を捜せ”と言われる。この教えは、一流に成りたければ超一流の師に付け、二流の師に付いたならば三流にしか成れないと理解した。小生は 幸いにして、良い師匠に巡り合った。師は、井の中の蛙になるな！大海を見よと 福岡県外で開催される大阪、岡山、高知大会等に連れ出して県外の地方大会で勝つには、相手の3倍以上強くないと旗は上がらない強くなれと行動で教えた。それからは、毎日の稽古を 朝、昼、夜に増やし 師匠に少しでも近づくべくなりふり構わず稽古習練した。懐かしくも 熱い熱い思い出である。

去年の11月に定年を迎え やっと自分の時間が増えた。 大好きな武の道（剣道、居合道、杖道）に加え 百姓道も始めた。

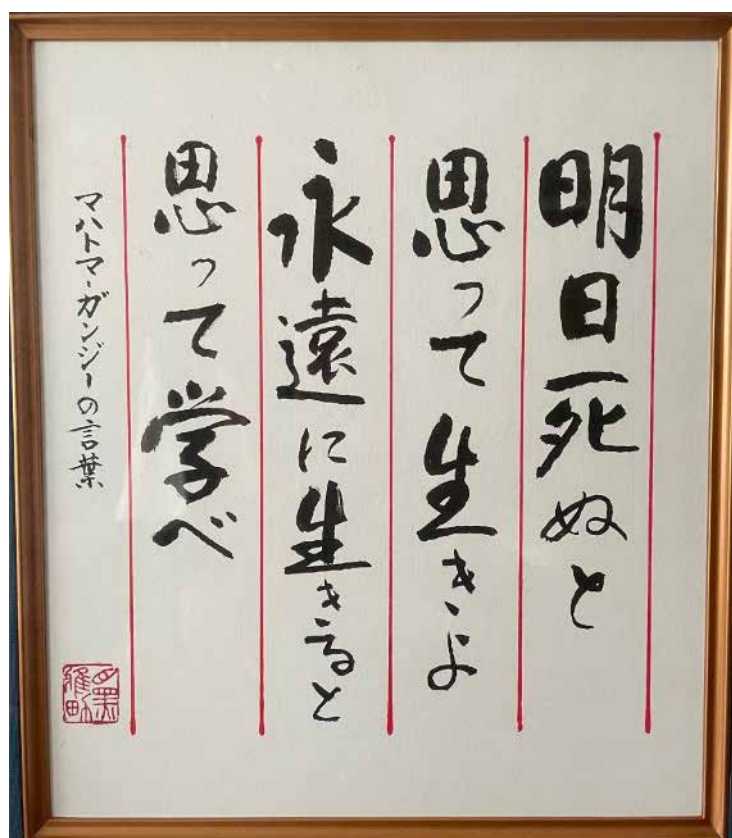
自然を相手の 百姓道の師匠は、91歳の母である。母の笑顔を励みにして 左

手に剣 右手に鎌、鍬と 朝、昼、夜の稽古に 今も励む日々である。

志を持つ剣友諸士にマハトマ ガンジー-の言葉を送ります。

「明日死ぬと思って 生きよ。永久に生きると思って 学べ。」

教士 七段 (老兵) 小川内



10月・11月の予定

10月9日	第56回全日本居合道大会	全剣連	東京都
10月10日	福岡県居合道段位審査会	福岡剣連	福岡市総合体育館
11月7日	居合道段位審査会（六段・七段）	全剣連	東京都江戸川区
11月13日	剣道・居合道・杖道「教士」称号筆記試験	全剣連	ホテルサンライン福岡
11月21日	居合道部稽古会・級審査会	福岡剣連	福岡武道館

（尚、予定は新型コロナウイルス感染症の動向により中止延期等がございますが、詳細はサイトにて随時広報いたします。）

編集後記

第5派のコロナの山が終息を迎え、やっと落ち着きを取り戻した10月、まだ完全に収束には至っていませんが、ワクチンの普及も60%を超え、普及率が高まると共に落ち着くであろうと思われます。また治療薬も徐々に開発が進んでいるようです。もう少しで暗く長く難解な迷路から脱出できそうです。

居合道も中止や延期、厳戒態勢の中の行事など苦難の1年半でした。

その中でも皆様いろいろ工夫されて稽古されていたのではないかと存じます。私どもも、オンラインでの稽古やソーシャルディスタンスの確保、水分補給をいつも以上にまめにする等、気を使いながら稽古に励んでおります。

苦難は進化の種です！永遠に生きると思って新しいものを怖がらずに学び、取り入れて行けたらと考えております。

今年は全日本居合道大会が開催されるようで、選手の皆様には是非「頭は水の如く、丹田は火の如く」水昇火降で頑張っていただけたらと部員一同、心より応援申し上げております。

さて、なかなか記事を集めるのに苦勞しております。皆様楽しい話題などございましたら、是非どなたでもご寄稿くださいませ。

メールは iai@riai.info 宛にお願いします。音声データーでも電話でもOKです。

© 公益社団法人 福岡県剣道連盟・福岡県剣道連盟 居合道部

第183号 令和3年10月発行

発行：福岡県剣道連盟居合道部

URL：<http://riai.info/>

発行人：井手友太

〒819-1132 糸島市有田36番地-1

TEL:092-322-0847

編集：有限会社FEW